

昭和五十七年八月三十日

## トヨタ、ニューアクティブビークル 4WD「スプリンターカリブ」を発売

—ワゴンのユーティリティとセダンの乗り心地、四輪駆動車の機動性を備えた新開発の多目的乗用車—

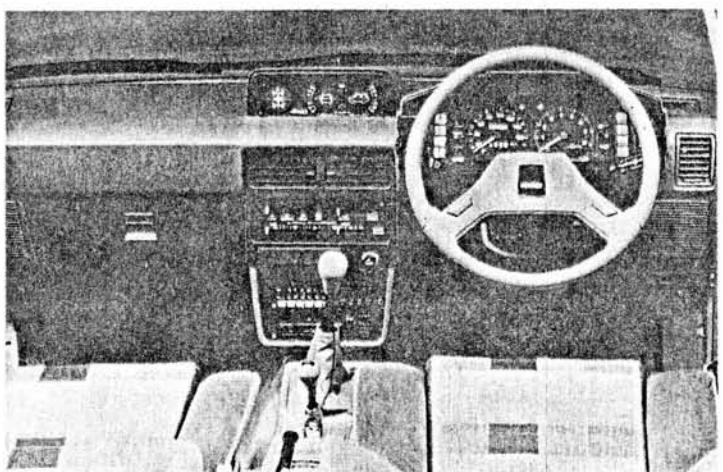
トヨタ自動車㈱は、新開発のニューアクティブビークル「スプリンターカリブ」を八月三十日より全国トヨタオート店を通じて一斉に発売する。

近年カーライフの多様化に伴い、従来にも増して多目的に使える車が求められている。

スプリンターカリブは、こうした新しい時代の要請に応えるために開発されたもので、大胆で個性的なスタイル、広く快適なユーティリティースペース、優れた乗り心地などをかね備えた車となっている。高速道路、市街地などでは洗練されたFF乗用車として、また積雪時やラフロードでは機動力を発揮する4輪駆動（4WD）車として、今までの乗用車を超えた幅広い機能と用途を持つニューアクティブビークルである。



スプリンター カリブ AV-II (E-AL25G-MWFES) '82.8  
電動サンルーフ、ホワイトアルミホイール、オールシーズンタイヤ、ツートーンボディカラーはオプション



スプリンター カリブ AV-II の計器盤 '82.8  
オートエアコン、AM/FMマルチ4アンプラジオ&ドルビーナンバーセットデッキはオプション

車種構成はAV-IとAV-IIの二車型であり、主な特長は次の通りである。

### 一、行動派感覚あふれる大胆で個性的なスタイル

- ・居住空間を広げるためのスタイリッシュなハイルーフの採用、個性的なフロントマスクとバックドア、面一で大きなガラス面積をもつたユニクなクウォーターウィンドウなど、個性と合理性を強調した新鮮なカースタイリングとなっている。

### 二、広く快適なユーティリティースペース

- ・ワゴンタイプのボディにスタイリッシュなハイルーフを採用したことにより、前席、後席、ラゲージルームとも広いスペースを確保している。
- ・また、前席のシートバックを後方に倒すことによりフラットなスペースが得られるフルフラットシートを採用し、室内の使用用途を広げている。
- ・開放感あるインストルメントパネル、数多くの調節機構をもつシート、優れた空調システム、充実したオーディオシステム、新鮮なツートーンの室内色などにより、快適で楽しさあふれる居住空間を実現している。

### 三、優れた機動力を發揮する4WD機構

- ・エンジレバーの後方に設けた<sup>フロント</sup>2-4セレクターにより前輪駆動と四輪駆動の切り替えが容易にできる4WD機構を採用しており、高速道路、市街地などでのFFの軽快な走りに加え、ラフロード、特に積雪の急坂路において優れた機動力を發揮することができる。
- ・また、トランスマッションは、前輪駆動時の前進五段に加えて、四輪駆動時、特に大きな駆動力の必要な場合に備え、さらにギア比の大きいエクストラローを装備している。

### 四、優れた操縦性・走行安定性、乗り心地

- ・サスペンションは、フロントにストラット式、リヤにラテラルロッド付四リンク式を採用、ステアリングはラックアンドピニオン式を採用、ま

た全車にラジアルタイヤを装着するなど優れた操縦性・走行安定性、乗り心地を実現している。さらに、剛性の高いボデーや新設計のクラッチディスクの採用などにより、四輪駆動時においても抜群の静肅性を確保している。

- ・また、AV-I IIグレードには回転数感応型パワーステアリングを標準装備している。

- ・加えて、全車ボデーの地上高を高くすることにより、悪条件路面での走破性を向上させている。

## 五 高性能、低燃費エンジンの搭載

・エンジンは従来より定評ある高性能、低燃費かつレスポンスの優れたハレーザー3A-I II Vを搭載している。

・ハレーザー3A-I II Vは四気筒OHV、一四五二cc、最高出力八三馬力（五、六〇〇回転／分）、最大トルク一二・〇kg·m（三、六〇〇回転／分）の高性能エンジンで、燃費も一〇モードで一四・〇Km/h（AV-I、運輸省審査値）六〇Km/h定地走行で二四・五Km/h（運輸省届出値）と四輪駆動車としてはトップの値となっている。

## 六 多目的車としての魅力をより高める新機構・新装備

・スプリンターカリブには新感覚の多目的ニューアクティブビーグルとしての魅力をより一層高めるため、次のような新機構・新装備がグレードに応じて標準装備またはオプション設定されている。

- ① 車両の前後、左右の傾斜角度および駆動状態（前輪駆動か四輪駆動か）を確認できるクライノメーター。
- ② 通常走行時はもとより、雪道、泥道でも走行性能に優れ、使用条件の幅が極めて広いオールシーズンタイヤ。
- ③ 荷物の出し入れを容易にした前後開きパッケージトレイ。
- ④ エアカットフラップと一体成形された大型ウレタンバンパー。
- ⑤ 八つの調節機構をもち最適のドライビングポジションを確保する8ウ

## エイスポーツシート。

- (6) 開口部が大きく、スイッチ操作で自由に開閉できる電動式サンルーフ。
- (7) コンピューターの働きで常に希望の室温を維持するオートエアコン。  
通常のレンジにエコノミーレンジを加えた省エネタイプのツーステージエアコン。

なお、スプリンターカリブの全国一斉店頭発表会は、九月十八日(土)、十九日(日)

の両日に実施され、当面の月販目標台数は二〇〇〇台である。

スプリンターカリブの車両概要、標準価格、主要諸元は別紙のとおりである。

### カリブ(CARIB)の意味

カリブ(CARIB)は英語のCARIBOU(アメリカトナカイ)を語源としており、山岳、大雪原を疾駆するアメリカトナカイの力強く躍動感あふれるイメージを象徴している。

以上

## 一、スタイル

### ・行動派感覚あふれる大胆で個性的なスタイル

(1) 全体のデザインはスタイリッシュなハイルーフによる高い車高と斬新なフロントビュー、リヤビューなどにより、個性と合理性を強調し、新しいタイプのカースタイリングを追求している。

(2) フロントには4WDの機構マークを大きく配置するとともに、サイドに回り込んだ大型バンパーを採用し、力強いスタイルを表現している。サイドはガラス面積の広いドアウインドウ、面一でワイドなクウォーターウィンドウを採用することにより開放感を表現し、ルーフに回り込んだロールバー、リーフとサイドL字型テーマの面構成となっている。また、4WDの力強さ、機動性を表現した超幅広モール、ホワイトスチールホイールをAV-IIに標準装備している。

(3) リヤビューアはバックドアの両側にハイマウントのコンビランプを配し、ライセンスプレートガーニッシュをドアの中心から大きく左へオフセットするなど、より個性的なものとしている。

(4) ボデーカラーはニューアクティブピークルにふさわしいスタイリッシュなツートーン色をAV-IIに三種類オプション設定している。

## 二、室内

### ・広く快適なユーティリティースペース

- (1) 室内スペースは長さ一、八五五mm、幅一、三五〇mm、高さ一、二一五mmと上級小型車に匹敵する広さであり、ラッゲージルームは前後長六六五mmと広いスペースを確保している。またスタイリッシュなハイルーフを生かしたボディーは多目的乗用車としての豊かな居住空間を確保している。
- (2) 前席を最前端に移動させ、ヘッドレストをはずした状態でシートパックを倒すと、フロントクッション、フロントバック、リヤクッションと続いたフラットスペースが得られるフルフラットシートを採用している。
- (3) シートは高弾性ウレタンフォームを用いたフルフォームタイプとし、

デュアルハイドアジャスター、可動式ヘッドレストの採用や二五五mmのシートスライド量、スライドピッチとリクライニングピッチの細分化などにより、抜群の乗り心地、ホールド性と運転姿勢の確保を図っている。またAV-I IIグレードには八つもの調節機能を持つ8ウェイスポーツシートを採用している。

- (4) インストルメントパネルはスピードメーターなどを中心に燃料計、水温計各種スイッチ類を階段状に配列したパノラミックメーターを採用、見易く操作しやすいものとしている。

(5) ドアトリムポケット、パッケージサイドポケットなどの小物入れを設定するほか、AV-I IIには室内および車両後方の両方向からの開閉が可能な前後開きパッケージトレイを標準装備とし、荷物の出し入れを容易にしている。

### 三、エンジン・駆動系

#### ・高性能、低燃費エンジンと優れた機動力を発揮する4WD機構

- (1) 搭載エンジンのハレーザー3A-I II Vは四気筒OHV、一、四五二ccで最高出力八三馬力（五六〇〇回転／分）、最大トルク一二・〇 kg·m（三六〇〇回転／分）であり、一〇モード燃費は一四・〇 Km/l (AV-I II 運輸省審査値)、六〇 Km/h 定地走行二四・五 Km/h (運輸省届出値)と四輪駆動車ではトップの値となっている。
- (2) 悪条件路面、山間部での厳しい使われ方を想定し冷却系の能力を向上させてている。
- (3) コンソールボックスに配置された2-4セレクターを操作することにより、前輪駆動と四輪駆動の切替えが容易にできる4WD機構を採用了。この機構と高性能エンジンハレーザー3A-I II Vとのマッチングにより、高速道路、市街地などでのFF車としての優れた走行性と悪条件下（雪道、泥道、急な勾配など）での4WD車としての機動性を両立させている。

また、トランスミッションは、前輪駆動時の前進五段に加えて、四輪駆動時、特に大きな駆動力の必要な場合に備え、さらにギヤ比の大きいエクストラローを装備している。

#### 四、足まわり

##### ・ 優れた操縦性・走行安定性・乗り心地

(1) サスペンションはフロントにはストラット式、リヤにはラテラルロッド付四リンク式を採用、また全車にラジアルタイヤを装着し、優れた操縦性・走行安定性、乗り心地を実現している。

(2) 軽くて応答性の良いラックアンドピニオン式ステアリングを全車に採用しているほか、AV-I IIグレードには回転数感応型パワーステアリングを標準装備している。

(3) ブレーキはフロントに新設計の大型ディスクブレーキを装着、リヤには油圧制御装置を採用するとともに、大型ドラムブレーキを装備し、優れた制動性能を実現している。

#### 五、新機構・新装備

##### ・ 多目的乗用車としての魅力をより高める豊富な新機構・新装備

###### (1) クライノメーター

車両の前後・左右の傾斜角度および駆動状態（前輪駆動か四輪駆動か）を確認できる計器をダッシュボード上に設置した。（AV-I IIに標準）

###### (2) オールシーズンタイヤ

トレッドパターン、材質の改良により通常の走行条件から雪道、泥道までも使用可能なタイヤ（一七五／七〇SR一三）である。メーカー装着としては日本初である。（全車にオプション）

###### (3) 前後開きパッケージトレイ

パッケージトレイが中央ヒンジを中心に前後両方から開閉可能で後部座席、リヤゲート両方からの荷物の出し入れを可能にしている。（AV-I IIに標準）

###### (4) 大型ウレタンバンパー

エアカットフラップと一体成形されており、軽微な衝撃を吸収することができる。（AV-I IIに標準）

###### 8 ウエイスポーツシート

誰にでも最適なドライビングポジションを確保できるように次の八種

類の調節機構をもつてゐる。

- ① シート スライド アジャスター ② フロント シートクッション前部を上下させるフロント上下アジャスター ③ フロント シートクッション後部を上下させるリヤ上下アジャスター ④ リクライニング アジャスター ⑤ ランバーサポート アジャスター ⑥ シートバックのサイドパッド幅を調節するサイドサポート アジャスター ⑦ ヘッドラリスト上下アジャスター ⑧ ヘッドラリスト前後アジャスター (AV-I-IIに標準)

#### (6) 電動式サンルーフ

開口面積が大きくスイッチ操作ひとつで開閉できる快適な電動式サンルーフを採用。また開口時にはウインドデフレクター(風切板)が立ち上がり、風の巻き込みなどを防止している。(AV-I-IIにオプション)

#### (7) オートエアコン、ツーステージエアコン

指定の温度にセットすることによりコンピューターが自動的に室温を保持するオートエアコン、通常のレンジにエコノミーレンジを加えた省エネタイプのツーステージエアコンの二種類のエアコンディショナーを設定している。(全車にオプション)

標準価格は次のとおり、主要諸元は別紙の通りである。

#### ◎ 標準価格

(スペアタイヤ・標準工具一式付、単位…千円)

カ リ ブ	ス プリ ンタ ー	グ レ ード	型 式
AV-I-II	A V - I		
E-A L-五G-MWFES	E-A L-五G-MWFNS		
一、四五〇	一、五〇	東 京	
一、四四五	一、四五〇	名 古 屋	
一、四五〇	一、四五〇	大 阪	

## TOYOTA SPRINTER CARIB 主要諸元表

		AV-II E-AL250-MWFES	AV-I E-AL250-MWFNS
トランクスミッショ n		5速(四輪駆動時はエクストラローつあ6速) フューエルフロアシフト	
寸法・重量	全長 (mm)	4,310	4,175
	全幅 (mm)	1,615	
	全高 (mm)	1,500	
	ホイールベース (mm)	2,430	
寸法・重量	トレッド 前 (mm)	1,380	
	トレッド 後 (mm)	1,350	
	最低地盤高 (mm)	170	
	車内長 (mm)	1,855	
	車内幅 (mm)	1,350	
	車内高 (mm)	1,215	
	車両重量 (kg)	1,015	970
	乗員重量 (kg)	5	
	車両総重量 (kg)	1,290	1,245
性能	登坂能力 (tanθ)	0.59	
	最小回転半径 (m)	4.8(車体5.3)	4.8(車体5.2)
	燃料 (km/l) [10モード走行(運輸省基準値)]	13.2	14.0
	消費率 (km/l) [60km/h定地走行(運輸省基準値)]	24.5	
エンジン	エンジン型式	3A-U(II)水冷直列4気筒OHC	
	内径 × 行程 (mm)	77.5×77.0	
	総排気量 (cc)	1,452	
	圧縮比	9.0	
	最高出力 (ps/r.p.m.)	83/5,600	
	最大トルク (kg m/r.p.m.)	12.0/3,600	
	燃料供給装置	キャブレタ(ツーバイアルシングル)	
	使用燃料	無鉛ガソリン	
	燃料タンク容量 (l)	50	
走行装置	クラッチ型式	乾燥摩擦ダイヤフラム機械式	
	エクストラロー	—(4,714)	
	第1速	3,666(3,666)	
	第2速	2,070(2,070)	
	第3速	1,376(1,376)	
	第4速	1,000(1,000)	
	第5速	0,825(0,825)	
	後速	3,418	
	減速機構造形式	ハイボイギヤ	
	減速比	3,727	
	ステアリング	ラック&ピニオン式(ワイヤーステアリング)(ステアライザーワーク)	ラック&ピニオン式
	サスペンション	前 ストラット式コイルスプリング(ステアライザーワーク) 後 トレーリングリンク車軸式コイルスプリング(ステアライザーワーク)	∞ ディスク
	ブレーキ	前 リーディングブレーキング 後	
	タイヤ (標準仕様)	175/70SR13	155SR13

●道路運送車両法による新型車届出費徴収額。●AV-IIに電動サンルーフを装着すると、室内高が35mm近く、車両重量・総重量が15kg重くなります。●変速比:〔 〕内は四輪駆動時の場合を示します。●燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。実際の走行時には、この条件(気象、道路、車両、運転、整備などの状況)が異なってきますので、それに応じて燃料消費率は異なってきます。●製造事業者:トヨタ自動車株式会社